

令和2年10月1日(木)

鳥羽商船高等専門学校が ディープラーニングコンテストで準優勝

10月1日、鳥羽商船高等専門学校の SiraisiLAB が第1回全国高等専門学校ディープラーニングコンテスト2020で準優勝し、さらにKDDI賞とコノカミノルタ賞を受賞したことを中村市長に報告しました。



同大会で鳥羽商船は『AI（愛）ウォーター』という作物を高品質に効率よく育成するためのAIを使った自動水やりシステムを開発し、そのシステム実用性が企業評価額5億円・投資総額7000万円と評価されての受賞となりました。

受賞チーム SiraisiLAB の中北創太さんは「農業などが担い手足や技術伝承で問題を抱えていることを受けてこのシステムの開発にいたった。今後も学んだことを活かして地域課題の解決に貢献していきたい」と思いを話してくれました。中村市長は「素晴らしい技術を持った学校が身近にあるということを誇りに思う。今後の活躍にも期待しています」と受賞を喜びました。